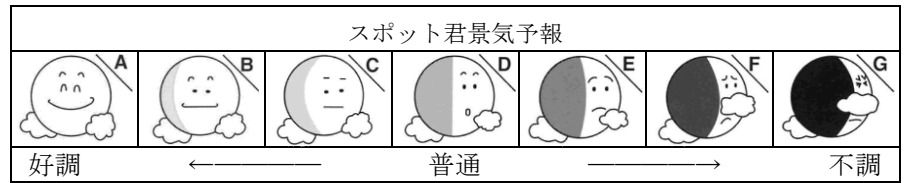


2. 目黒区内中小企業の景況（令和8年1～3月期）

（1）今期の特徴点



製造業



業況は $\Delta 5.3$ で前期比 2.6 ポイント減とやや低調感が強まった。売上額は $\Delta 6.4$ で 6.7 ポイント減と増加から減少に転じ、収益は $\Delta 9.6$ で 6.0 ポイント減と大きく減益幅が拡大し、資金繰りは $\Delta 8.5$ で 6.7 ポイント増とかなり窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は 1.7 ポイント増の $\Delta 3.6$ と厳しさがわずかに和らぐ見込み。

卸売業



業況は $\Delta 17.2$ で前期比 15.0 ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は 6.8 で 8.1 ポイント増と増加に転じ、収益は $\Delta 11.0$ で 6.0 ポイント減とかなり減益幅が拡大し、資金繰りは $\Delta 9.9$ で 2.2 ポイント減とやや窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は 1.3 ポイント減の $\Delta 18.5$ と今期同様の厳しさが続く見込み。

小売業



業況は $\Delta 11.8$ で前期比 7.7 ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は $\Delta 9.4$ で 2.2 ポイント減とやや減少幅が拡大し、収益は $\Delta 15.9$ で 3.3 ポイント増と多少減益幅が縮小し、資金繰りは $\Delta 17.1$ で 0.7 ポイント減と前期同様の厳しさが続いた。来期の見通しについては、業況は 8.5 ポイント減の $\Delta 20.3$ と低調感がかなり強まる見込み。

サービス業



業況は $\Delta 0.7$ で前期比 12.6 ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は 7.4 で 11.7 ポイント増、収益は 4.0 で 15.7 ポイント増とともに増加に転じ、資金繰りは $\Delta 3.5$ で 2.7 ポイント減とやや窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は 0.3 ポイント増の $\Delta 0.4$ と今期同様となる見込み。

建設業



業況は 5.2 で前期比 17.6 ポイント減と大きく好調感が後退した。売上額は 12.3 で 9.5 ポイント増とかなり増加幅が拡大し、収益は 1.2 で 8.5 ポイント減と増加傾向が大幅に後退し、資金繰りは 4.3 で 4.0 ポイント増とやや容易さが増した。来期の見通しについては、業況は 6.7 ポイント増の 11.9 と好調感が大きく強まる見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

